

# 日田商工会議所 商工会館建設特別委員会記録

1. 日 時 令和 7年 2月 3日 (月) 11時

2. 場 所 日田商工会館 4階 議員サロン

3. 出席者名 (委員長) 瀬戸亨一郎  
(副委員長) 佐々木美徳  
(委員) 河津 龍治、小ヶ内聡行、梶原 義一、佐竹 邦恵  
(会 頭) 十時 康裕  
(オブザーバー) 高倉 貴子  
(専務理事) 樋口 恒成  
(事務局) 伊藤 宏、大石 昭典、春口 国博

## 4. 議題

### 1. 商工会館の移転先候補地 (案) の現状

(1) 日田玖珠地域産業振興センター……………資料①

### 2. 商工会館の構想 (案) について

(1) 商工会館内施設の現状……………資料②

既存施設の有無 (広さ等) ……………資料③

(2) テナントへのヒアリング

### 3. 商工会館視察について

## 5. 会議概要

定刻となり、伊藤事務局長より開会を告げ、冒頭に瀬戸委員長より開会に際してのあいさつが述べられる。昨年来、委員の皆様には本件に関して協議をして頂いてるが、昨年末に産業振興センターの今後の方針について日田市より説明を受けており、その内容に関しても皆様と情報共有できれば、と考えている。皆様には引き続き検討方をよろしくお願ひしたい。

委員長が議長となり、以後の議事の進行にあたる。

議題1. 商工会館の移転先候補地 (案) の現状として、(1) 日田玖珠地域産業振興センターについて、資料に基づき樋口専務理事より振興センターの現状と今後の方向性の選択肢について説明が行われ、今後の方向性については、振興センターの理事会にて検討予定である旨の補足説明がある。

(瀬戸委員長) 昭和57年に建設された産業振興センターであるが、公益財団法人として国から相当額の補助金を頂いているとの事であり、財団法人を解散する場合は国庫金の返納という課題が発生するとも聞いているが、その件に関して説明を伺いたい。

(樋口専務理事) 現状での返納額は約1億円程度になると聞いている。建設に際しては当所

も200万円の出資をしており、現在も会頭が評議員を、専務理事が理事を務めているところである。

委員長より、意見、質問等を募る。

(小ヶ内委員) 振興センターは公益財団法人であるため、建物の目的外使用ののは課題もあるが、解散するのが財団法人の場合は相当ハードルが高いようである。

(瀬戸委員長) 振興センターの理事長は日田市長だが、玖珠町と九重町との共同運営となっているため、日田市だけの判断で色々な事を決定することはできないようである。今後も市から情報や資料の提供があれば、委員の皆さんには共有したいと考えている。

議題2. 商工会館の構想(案)について 上程。

(1) 商工会館内施設の現状と既存施設の有無(広さ等)について、資料に基づき専務理事より説明が行われる。

(瀬戸委員長) 2年前に埼玉県の飯能商工会議所の会館を視察した。飯能市とは都市規模等が似通っているため、当所との比較対象として資料を提示している。

(樋口専務理事) 飯能商工会議所と比較してみたところ、当会館は飯能商工会館の概ね倍程度の大きさとなっていることが判明した。

(瀬戸委員長) 資料を見て分かるように、当会館の場合、会頭室が格段に広い印象である。今後、テナント入居者の意向も確認しなければいけないが、建て替えの場合、家賃の問題等があるとはいえ、現状の貸室より狭くても良い等の了解を得ることができれば、現状の商工会館よりかなりコンパクトな会館で済むのではないだろうか。

委員長より、意見や質問等募る。

(十时会頭) 現状の会頭室は広すぎる。立派な応接セットを置いている応接室も、最近では珍しいのではないか。

(瀬戸委員長) 新会館に現状のテナントが全て入居するのであれば、ダウンサイズを前提として会館の大きさ等を検討するのがベターであろう。

(十时会頭) 三本松自治会の意向はどうなっているのだろうか。

(高倉氏) 自治会はあくまで自前で公民館を建設する意向である。令和7年度中に建設して令和8年度には供用開始を予定している。商工会館が建て替えとなった場合には、テナントとして入居してはどうか、との提案もしてみたが、現行の執行部はあくまで自前の公民館を建設する意向のようだ。但し、焼失した前の公民館のような二階建てではなく平屋での建設を計画しているようで、建設費は5~6千万円のような。火災の保険金が2千万円、自己資金が3千万円、申請中の宝くじの補助金2千万円が交付されれば、防火槽等の消防設備に充てたい考えのようである。なお、町内の老人クラブ等から早く公民館を利用できるようにしてほしいとの要望も上がってきており、早期の着工に踏み切るようである。

(十时会頭) ダウンサイジングした新会館を想定した場合、仮に二階建てになるとすれば建設費はいくらぐらいになるだろうか。

(河津委員) 当社が手掛けた直近の物件の例を出せば、五反田病院さんの場合、1㎡あたり25万円、一ノ宮病院の場合、1㎡あたり20万円程度であった。500㎡を想定すれば

ば、1億2～3千万円というところではないだろうか。但し、現下の資材高騰により、想定1.2～1.5倍程度になるものと覚悟しておいた方が良いでしょう。

(十時会頭) 公益財団法人解散のハードルは相当高いようであるが、財団法人を残しつつ商工会議所が建物を借り受けることができないものか、市に調査をお願いしたい。物産館部分を現状の半分程度にして半分を商工会議所の執務室にする等の方法は可能であるか併せて調べて頂こうと考えている。

(瀬戸委員長) 当所駐車場の西側部分にダウンサイズした新会館を建設しながら会議所業務を継続し、新会館が完成次第、速やかに移転する、という方法が取れないものか。一つの案として選択肢に入れても良いのではないだろうか。いずれにしても、いくつかの案に絞って検討した方が協議し易いのではないだろうか。

(小ヶ内委員) 公益財団の運営には、公益比率50%という厳格な基準がある。収入は元より支出についても50%を超えなければならず、民間企業とは異なり非常に難しい面がある。

(十時会頭) 商工会議所は公益性のある団体だと思うが、商工会議所が入居した場合は公益事業扱いにならないのだろうか。

(瀬戸委員長) その辺りの知識を持ち合わせていないため、後日、市からレクチャーを頂きたいと考えている。

(佐竹委員) 建て替えるのであれば、女性会からの要望としてエレベーターの設置と階段への手摺の設置をお願いしたい。

(佐々木副委員長) 産業振興センターへの移転を検討するのは良いが、いずれ大規模な改修工事が必要となるであろうし、商工会議所があんな大規模な建物を所有するのは大きな負担になるのではないだろうか。先々が心配である。

(瀬戸委員長) 当所の議員の皆さんにも折に触れて説明していく必要があると考える。それには、ある程度案を絞って一番良いと思われる案を選択しなければならず、この先、事務局職員の意見もまとめて頂きたいと考えている。会員事業所が利用し易い会館を目指していきたいと考える。3月の議員総会では途中経過として議員の皆さんに情報提供したいと考えている。

(十時会頭) 委員長から話しのあった駐車場への建て替え案については、最大どれくらいの敷地面積が可能かを検討すべきではないだろうか。

(瀬戸委員長) 本日欠席だが、宇野委員に費用のかからない程度で簡単に見積もって頂いたら良いのではないか。

以上で協議を終了し、委員長より協議方について謝辞を述べ会議を終了する。

(11時50分)